Creative Enzymes®

レウコノストック・メセンテロイデス由来のD-乳酸脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1104

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、D-乳酸脱水素酵素は、次の化学反□を触媒する酵素です：(D)-乳酸 + 2 フェリシトクロム c ↔ ピルビン酸 + 2 フェロシトクロム c。したがって、この酵素の二つの基質は(D)-乳酸とフェリシトクロム cであり、その二つの生成物はピルビン酸とフェロシトクロム cです。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にシトクロムを受容体とするドナーのCH-OH基に作用するものです。この酵素はピルビン酸代謝に関与しています。1つの補因子、FADを使用します。
別名	EC 1.1.1.28; D-乳酸脱水素酵素; 9028-36-8; (D)-乳酸:フェリシトクロム-c 2-酸化還元酵素; 乳酸脱水素酵素; D-乳酸 (シトクロム) 脱水素酵素; シトクロム依存性 D- (−)-乳酸脱水素酵素; D-乳酸-シトクロム c 還元酵素; D- (−)-乳酸シトクロム c 還元酵素; D-乳酸脱水素酵素

製品情報

由来	レウコノストック・メセンテロイデス
形態	液体
EC番号	EC 1.1.1.28
CAS登□番号	9028-36-8
分子量	~ 36.5kD
活性	~ 1,500 U/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.0および25°Cのナトリウムリン酸緩衝液中でNADHの存在下において、ピルビン酸から1μmoleのD-乳酸を生成するために必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°C